

2004年4月20日

報道各位

住友金属鉱山株式会社

ポゴ金鉱山開発プロジェクトにかかる建設工事開始の
一時見合わせについて

住友金属鉱山株式会社（東京都港区 社長：福島 孝一）は、米国アラスカ州において、テックコミンコ社（カナダ CEO：デビット・A・トンプソン）および住友商事株式会社（東京都中央区 社長：岡 素之）とポゴ金鉱山開発プロジェクトを共同で進めております。同プロジェクトにつきましては、最終の主要な開発許認可である排水許可（NPDES）について連邦環境庁（以下「EPA」）による異議申立期間付き許認可を受けました。しかしながら、異議申立期間中に地元環境団体から申立があり、許認可の発効が停止され異議審査手続きに移行することとなりました。

このため、最終的な許認可を受けるまでの間、本格的な建設工事開始を一時見合わせるものといたします。

これにより、当初目標としていた2005年末からの操業開始はその時期を見直さざるを得ないものと思われれます。

本プロジェクトは、アラスカ州東部に位置しておりポゴ金鉱山の主鉱体は埋蔵金量174 t（平均品位18.0g/t）が見込まれております。1991年に探鉱を開始、1997年にアラスカで鉱山の操業経験を有する非鉄大手のテックコミンコ社と提携し、探鉱および企業化調査を進めてまいりました。

2000年より建設工事の着手に必要な開発許認可の申請作業を進め、主要な許認可についてはEPA による排水許可を除いて昨年未までに得ることができました。これを受けて、現地では、多くの地元出身者を雇用し、開発準備の工事として道路建設等や選鉱設備の基礎コンクリート工事の準備を進めており、最後の主要な許認可であるEPAの排水許可発効を待って、本格的な工事に着手する予定でした。

異議申立の内容については現在調査中であり、手続の終了時期については現在のところ不明です。

今後は異議申立手続きの進行を見守りながら、EPA等関係先への協力を通じて早期の解決を目指してまいります。

（本件に関するお問い合わせ先）

資源事業部事業室担当部長 井上泰二郎

TEL：03-3436-7805

FAX：03-3436-7997

以上

(ご参考)

1. ポゴ金鉱山開発プロジェクトの概要

- 1)位置 : アラスカ州フェアバンクスの南東約90マイル
- 2)埋蔵鉱量 : 970万 t 埋蔵金量174 t (平均品位18.0 g/t)
- 3)年間採掘量 : 90万t 金量12.5 t (坑内採掘)
- 4)現地における鉱石処理 : 採鉱後、選鉱 青化浸出 電解を経て金地金 (品位94%) と
して回収
- 5)鉱山寿命 : 10年 (今後の周辺探査により寿命が延びる可能性あり)
- 6)権益比率 : 住友金属鉱山アメリカ社 (51%)、テックコミンコ社 (40%)、SCミネラルズアメリカ社 (9%)

2. テックコミンコ社の概要

- 1)設立 : 2001年7月 (Teck社とCominco社が合併)
- 2)資本金 : 1,810百万カナダドル
- 3)会長 : Norman B. Keevil
- 4)本社所在地 : カナダ プリティッシュコロンビア州
- 5)事業内容 : 北米及び南米で銅・亜鉛・金の鉱山、精錬所及び石炭鉱山を経営

3. EPA : Environmental Protection Agency (連邦環境庁)

4. NPDES : National Pollutant Discharge Elimination System (河川への排水許可)

以上